

# 32 社会の発展と情報の技術

よく出るテストの  
要点  
チェック

- 内閣府が提唱する、狩猟社会、農耕社会、工業社会、情報社会に続く新しい社会のことを (Society 5.0) という。
- Society 5.0は、経済発展と社会的課題の解決を両立する、(人間) 中心の社会を目指している。

## 1 Society 5.0を支える技術

次の文の ( ) にあてはまる語句を答えなさい。

- プログラムによってさまざまな情報の特性を学び、自ら情報を判断・処理する技術を (① ) という。  
Artificial Intelligenceの略で、(② ) とも呼ばれている。
- インターネットや物に付けたセンサなどから得られる、さまざまな種類の膨大なデータを ( ) といい、このデータをAIが解析し、新たな価値を人にフィードバックすることで、人の生活を豊かにしている。
- いろいろな物をインターネットにつないで制御する仕組みを ( ) といい、Internet of Thingsの略である。
- インターネットですべての物と人がつながる新しい社会を ( ) という。
- 人工知能などが進化し、人間以上の思考力や問題解決力をもつようになる転換点を ( ) という。

### 1

(1) ①

②

(2)

(3)

(4)

(5)

## 2 自動運転

次の自動運転レベルに対応する説明を、下の㉠～㉦から選びなさい。

レベル	概要	説明
レベル0	運転自動化なし	(1)
レベル1	運転支援	(2)
レベル2	部分運転自動化	(3)
レベル3	条件付き運転自動化	(4)
レベル4	高度運転自動化	(5)
レベル5	完全運転自動化	(6)

### 2

(1)

(2)

(3)

(4)

(5)

(6)

- ㉠システムが限定された条件ですべての運転を行うが、システムの要請で緊急時などに運転者が操作する。
- ㉡システムがすべての運転を行う。
- ㉢運転者がすべての運転を実施する。
- ㉣システムが前後・左右のいずれかの車両制御を行う。
- ㉤システムが限定された条件ですべての運転を行う。
- ㉥システムが前後・左右の両方の車両制御を行う。